

人工知能活用講座

～ AIはどう活用すべきか、その応用を探る ～

● いま最も注目されているテクノロジー「AI(人工知能)」を分かりやすく解説！

「AIとは何なのか、どんなことができるのか」その疑問を、複数の活用事例により解説します。
そして本講座では、近年大きな進歩を遂げている「ディープラーニング」について、CNNによる物体認識手法を、TensorFlowによる実習(画像認識、物体認識の応用事例)により学びます。

プログラムの特徴

1	人工知能の現状と活用事例が学べる AIとは何なのか、どんなことができるのか、その疑問に実際の活用事例を紹介しながら解説します。
2	人工知能の機能レベルを事例で解説 制御／システム工学(レベル1) → 古典的AI[探索・推論・知識使用](レベル2) → 機械学習(レベル3) → ディープラーニング[特徴表現学習](レベル4)を、段階的に解説します。
3	デモと実習により、ディープラーニングの手法を学ぶ CNNによる物体認識のデモンストレーションと、GoogleがリリースしたTensor Flow(テンソルフロー)による実習を行い、ディープラーニングを学習します。

こんな方におすすめ

- ☆ AI(人工知能)について知りたい方
- ☆ AIを利用したいが、その活用について知識を得たい方
- ☆ 業務改善を行う企画の方、実際に業務を担当する方、システム担当の方

日 程

○日時 平成29年9月26日(火) 9時～17時
○会場 石川県IT総合人材育成センター研修室

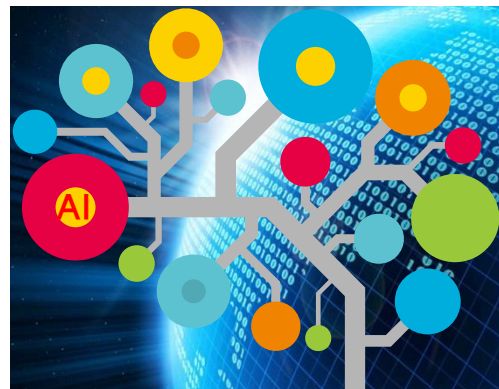
受 講 料

36,000円(消費税込み)

講 師

金沢大学 理工研究域 電子情報学系

南 保 英 孝 准教授



■ 本講座のプログラム

◇実際の活用事例から、「基礎知識と仕組み、応用」を学ぶ

1. 古典的AI(レベル2)の活用事例
ルールに基づく推論、機能推論、演繹推論
どのようにしてルールを導くか
事例:ガスセンサの応答パターン
2. 機械学習(レベル3)の活用事例
どのような要素を特長として用いるか
＜データから予測＞
(1)売り上げデータの解析
共起情報を抽出する相関ルールの解析
(2)テキストのカテゴリ推定
メールの分類などに利用される推定方法、テキスト類似度計算
＜データからのルール導出＞
(3)天気データからのルール導出
過去の事例から適切なルールを導出
よく用いられるデータを題材に手法の解説と実習
＜データの分類、可視化＞
(4)センシングデータの分類と可視化、推定への応用
クラシフィケーション手法、クラスタリング手法の解説と実習
3. ディープラーニング(レベル4)
特徴量の選択を含めて学習される大きな進歩
(1)CNNによる物体認識のデモンストレーション
(2)手法の概説
(3)tensorflowによる実習
画像認識、物体認識の応用事例と信号処理事例

◇まとめ

- ・ビジネス活用の視点
- ・AIを活用するにあたり企業が準備すべきこと

FAX <076-268-8570>

＜お申込日＞平成 29 年 月 日

貴社名			
住所	〒		
	TEL () —	FAX () —	
申込責任者	所 属:	フリガナ:	
	役 職:	氏 名:	
	E - m a i l		
e-mail アドレスをご記入いただいた方に、研修案内メルマガを毎月送信しております。 送信を希望されない方は希望しないに○をつけて下さい。			
			希望しない

講 座 名	部 署 名	受 講 者 氏 名
コード: 30408	所属:	フリガナ:
講座名: 人工知能活用講座 講座開始日: 9月26日		氏 名:
コード: 30408	所属:	フリガナ:
講座名: 人工知能活用講座 講座開始日: 9月26日		氏 名:
コード:	所属:	フリガナ:
講座名: 講座開始日: 月 日		氏 名:
コード:	所属:	フリガナ:
講座名: 講座開始日: 月 日		氏 名:

【アンケートにご協力ください】

◆お申込の研修は、何でお知りになりましたか？（該当するものに○を付けてください・複数回答可）

1. 研修のご案内(冊子) 2. ホームページ 3. メールマガジン 4. チラシ 5. DG-net
6. その他()

※個人情報、受講受付管理簿、受講者名簿、出欠管理簿、問合せ・連絡など講座を運営するうえで、必要となる管理や手続きのためにのみ利用いたします。個人情報を第三者に開示することはありません。

【お願い】

1. 研修開講決定は、開講1ヶ月前に決定しております。なるべくお早めにお申し込みください。
「受講申込書」を受付後、受講確認のため「受講申込み確認書」を折り返しお送りします。
開講決定後、「受講のご案内」と「請求書」を申込責任者宛にお送りします。
2. 受講をキャンセルされた場合には、次のキャンセル料を申し受けます。

＜キャンセル料＞

- ・開講日の1ヶ月前から講座開講日の前々営業日まで:受講料の50%
- ・講座開講の前営業日又は当日:受講料の全額

お申込み・お問合せ先：(株)石川県IT総合人材育成センター

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目1番地 TEL.076-267-8000 FAX.076-268-8570

E-mail: jigyobu@ishikawa-sc.co.jp URL: <http://www.ishikawa-sc.co.jp/>